



西条市議会議長 伊藤 孝司

新年おめでとうございます。
市民の皆様には、健やかに平成21年の新春を迎えられたこと、心よりお慶びを申し上げます。日頃より、議会活動について、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、わが国の経済情勢は、バブル経済崩壊後の長い低迷から脱却し、持続的な景気回復を続けてまいりましたが、このところ世界経済の減速を受け、大幅なマイナス成長に転じております。

このような中、市税収入をはじめ地方交付税等の一般財源額の減少が見込まれる厳しい財政環境が続いておりますが、現在推進されております地方分権の流れは第二期分権改革の真つ只中であり、当面は、市民の皆様が豊かさを実感し、安全で安心に暮らせる社会を実現するための地方分権を進めていくことができるかどうか、まさに正念場を迎えているところであります。

議員一同、このことを十二分に認識しつつ、地方分権型社会にふさわしい地方の自主、自立した行財政運営の実現に向け、地方財政基盤の確立と議会制度の改革に真剣に取り組み、真の分権改革が実現できるよう、最大限の努力をしまいる所存であります。

昨年は、屋内運動場「ビバ・スポルティアSAIJO」が、また本年は、待望の新生図書館がオープン予定であるなど、新生

「西条市」のまちづくりが着実に進展しておりますものの、なお、工業用水分水問題、周桑病院における経営問題等々、重要かつ喫緊の課題を抱えており、私ども議会に託されたその職務の重大さを思うと、身の引き締まる思いがいたすところでありますが、決意新たに、市民の皆様のご期待に応えるべく、豊かな地域社会の実現に向けて全力で取り組んでまいる所存でありますので、倍旧のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとってご健勝で幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新年のお慶びを申し上げます

平成二十一年元旦

西条市議会議員一同

